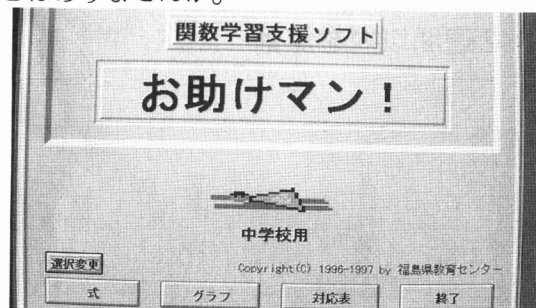


《ソフト紹介》

中学校数学科における関数の学習支援ソフト

教育センター情報教育部

関数関係における変化や対応の特徴を、表・グラフ・式を用いて瞬時に表したいと考えたことはありませんか。



■ 開発のねらい

- 表・グラフ・式を一体としてとらえることができること。
- 事実問題としての事象から、関数関係の発見や学習のヒントとなる情報を得ることができること。
- 生徒・教師が操作しやすく、手軽に使い、表・グラフ作成が簡単にできること。

■ ソフトの特徴

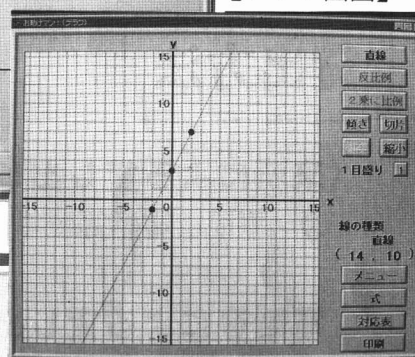
- 「対応表画面」「グラフ画面」「式画面」をマルチウィンドウにより表示し、互いにデータがリンクします。
- 「比例・反比例」「1次関数」「2乗に比例する関数」など中学校全学年で利用できます。また、小学校第6学年で利用できるボタンも準備してあります。
- 数値入力以外は、マウスのみで操作します。
- グラフは、印刷ボタン一つで出力できます。
- フロッピー1枚にまとめてあり、手軽に持ち運びができます。

■ ウィンドウのリンク

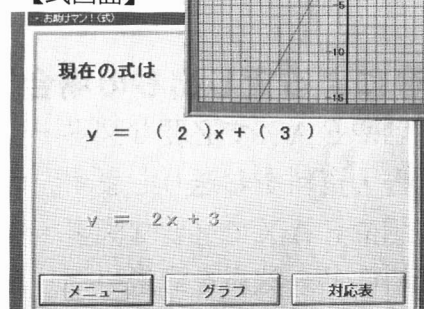
【対応表画面】

x	-3	-2	-1	0	1	2	3
y	-3	-1	1	3	5	7	9

【グラフ画面】



【式画面】



■ 利用者の声

- 黒板でグラフや表を提示するより、間近な画面で視覚に訴えることができ、課題解決への意欲が高まる。
- 表・グラフ・式とどこからでも関数を考えることができ、関数の学習に効果的である。
- 学習したことの確かめに効果を発揮する。

このソフトを実行するには、Windows3.1以上の動作環境が必要になります。

※ このソフトウェアの利用を希望される方は教育センターまでご連絡ください。

(0245-53-3141 内線66)